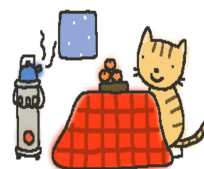


～熊本県国保地域医療学会が開催されました～

小国公立病院 院長 坂本 英世

ゆたあ〜と

今年も残り1ヶ月となりました。年末にかけて慌ただしい日々を過ごすことと思いますが、体調管理はしっかりと行ってください。インフルエンザやノロウイルスの季節でもあります。手洗い・うがいを忘れず、元気にお正月を迎えましょう。



発行

小国公立病院
0967-46-3111

おぐに老人保健施設
0967-46-6111

訪問看護ステーション
0967-46-6050

小国調剤薬局
0967-46-5736

ゆう薬局
0967-46-6320

12月号
平成26年12月1日



平成26年10月25日に熊本市にある熊本テルサにて「第19回熊本県国保地域医療学会」が開催されました。
この学会は熊本県内の15の国保診療施設（病院12・診療所3）が中心となっており、毎年開催している学会です。今年には小国公立病院が当番で、私、坂本が会長を務めました。



本学会では、医療・看護・介護・福祉とそれぞれの施設での取り組みや研究を発表します。

今年には31の発表演題と特別講演がありました。小国からも3人の看護師が発表しました。

小国に勤務する「看護師の意識調査」「入院患者様のせん妄に対する看護」「褥瘡（床ずれ）」の3題でした。どれもよくまとめられており、多くの参加者の興味を引いたようです。

特別講演は映画にもなった「ペコロスの母に会いに行く」という漫画の作者、岡野雄一様の『母の掌の上で』と題して講演して頂きました。徐々に進んでいく母親の認知症とそれを看護する息子の気持ちがよく伝わって、感動的なお話でした。



岡野雄一

ペコロスの母に会いに行く

発表を終えて、コメントを頂きました。



岩田 真樹
(病棟看護師)

熊本テルサで開催された熊本県国保地域医療学会に「A 病院に勤務する看護職のやる気に関する研究」というテーマで研究発表をしました。

医療従事者とくに看護師の仕事意欲は患者満足に影響すると言われていています。今後より良い看護を提供し、地域医療に貢献できるよう努めます。学会では、県内の様々な医療施設から発表があり、職種も様々で、色々な取り組みや現状を知ることができ、とても勉強になりました。



高野 知恵
(外来看護師)

第19回熊本県国保地域医療学会にて「せん妄について」研究発表をさせて頂きました。この研究発表に至った背景には、3年前に熊本県立大学の看護職員継続教育体制設備事業のひとつとして、2年間看護研究の講義が実施され、九州看護福祉大学老年看護学教授にご指導頂いた事にあります。実は、前日まで日本看護学会急性期看護に参加し発表しました。この貴重な経験をさせて頂いた事を光栄に思います。「看護職は『進化』と『深化』を続けていく事が重要な専門職である」と話されました。これからもさらに深くしたいと思っております。



佐藤 明日香
(病棟看護師)

当病院内の褥瘡（床ずれ）がどれくらいの割合で発生しているか調査し、どのように予防を行えばいいか研究を行い、その結果を国保学会にて発表させて頂きました。平成25年4月から12月までの期間で調査を行いました。入院患者様820名の内、褥瘡が発生した患者様は24名でした。他の病院と比較すると多い結果でした。褥瘡の予防においてどのようにケア・看護を行うべきか課題を見つけることができたので、今後につなげていきたいと思っております。

新しい先生方の紹介です!!

(はしもと まさのり)

総合診療科：橋本昌典

前病院：大田市立病院
(島根県大田市)

自己紹介：超高齢化社会の前任地での
経験を生かし、小国郷の医
療・福祉に貢献したいと思
います。



(はしもと ともこ)

総合診療科：橋本朋子

前病院：大田市立病院
(島根県大田市)

自己紹介：微力ですが、地域の皆様
の役に立つように頑張り
ます。



(すぎはら ひでたか)

外科：杉原栄孝

前病院：熊本大学病院 消化器外科

自己紹介：6ヶ月間、外科の診療を
行います。
よろしくお願ひします。



(はやの さとし)

総合診療科：早野聡史

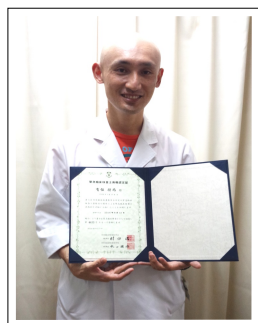
前病院：熊本赤十字病院

自己紹介：10～12月までの短い期
間ですが、小国地域の健康
のために、頑張らせて頂き
ます。宜しくお願いします



しばらくお休みさせていただいてました「ザ・病院の仕事人」。今回は特別編としまして『緊急臨床検査士』という仕事について紹介させていただきます。

ザ・病院の仕事人!!・特別編



平成26年8月、臨床検査技師の有住将尚技師が『緊急臨床検査士』の認定を受けました。昨今、医学の高度な進歩に従い、臨床検査技師にも高い専門性が要求されるようになりました。

現在では様々専門性を持つ臨床検査技師が存在し、その特定の分野を専門とする者を認定する試験が存在します。その中で緊急臨床検査士とは、緊急性のある検査の知識・技術が問われる試験に合格した臨床検査技師の事です。小国郷での救急医療に貢献できるよう、期待しております。



『のの花の会』

病院の玄関や、院内のどこどこに生花があります。看護助手の野々さんが何年も続けていることです。院内のミニガーデンで育てた花や、患者様からいただいた花などでアレンジし飾っています。



来院される皆様には「お花を見て、癒されて頂ければ嬉しいです」とのことです。いつもありがとうございます。



「のの花の会」の一人
Y・Kより



171年に1度の
ミラクルムーン

撮影者：市川 冬樹
(外来看護師)

話すより
人生語る
深いしわ

職
員
川
柳

電子化に
ため息も
たため
五十路かな

教人 貧乏人の子だくさん

教人 もの忘れ王